JUNS Live Command (ATEM コントローラ)マニュアル

Live Command 対応バージョンの確認

Live Commandをご使用になる際は、スイッチャー本体のドライバが Blackmagic ATEM Switchers 3.5である必要があります。

※LiveCommandのスライダーを⇔に移動したとき、ProgramとPreviewがチラチラすれば3.4以前のバージョンになります。





■ドライバ入れ替えの手順

- 1. 現在のドライバをアンインストールしてください。
- 2. BlackmagicDesignサポートページより、ドライバをダウンロードしてください。 http://www.blackmagicdesign.com/jp/support/

WindowsOSの場合: Blackmagic ATEM Switchers 3.5 for Windows MacOSの場合: Blackmagic ATEM Switchers 3.5 for Macintosh

- 3. ダウンロードした新しいドライバをインストールしてください。
- **4.** PCと本体をUSBで接続して、「ATEM Setup Utility」を実行する。 (「ATEM Software Control」がインストールされているところと同じところにあります) 自動的に本体のアップデートが始まります。

Live Command (コントローラ) SoftwareControlとの 接続のしかた



UpStreamKey、DownStreamKey、 Transisionなど詳細設定は Atem Software Control側で しておきます。

LANハブ



ATEM Software Controlを使うPC、ATEMスイッチャー、 Live Commandをハブに接続 してください。

(インターネットとは別)

ATEM Software Control

(192. 168. 10. 50)

PC側のネットワークアダプタのIPを192.168.10.50に設定します。 インターネット環境保持のためIPを変更できない 場合は別途USBLAN変換などをご使用ください。



ATEM Television Studio ATEM 1M/E, 2M/E (192. 168. 10. 240) ※スイッチャー本体のIPアドレスは変更しないでください



LAN差し口

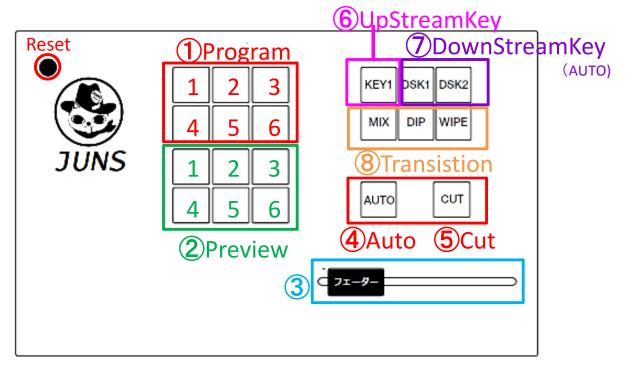
電源

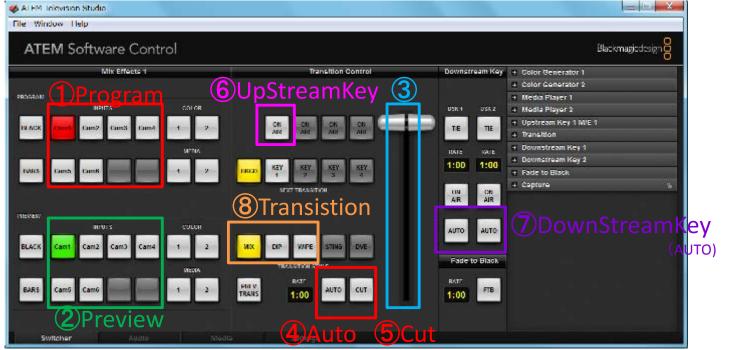
(USBは使いません)

JUNS Live Command (192. 168. 10. 99) (IP設定は不要)

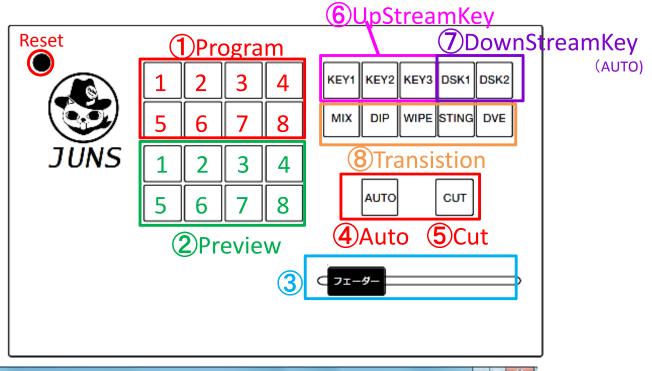
LANケーブル、ATEMスイッチャー本体の電源、 LiveCommandの電源がすべて接続した状態で、 上記**リセットスイッチを押してください**。 また、電源またはLANが途中で切れた際も一度リセットボタンを押してください。

Live Command for ATEM Television Studio ボタン対応表





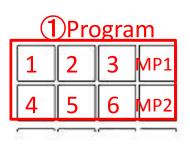
Live Command for ATEM 1M/E, 2M/E ボタン対応表

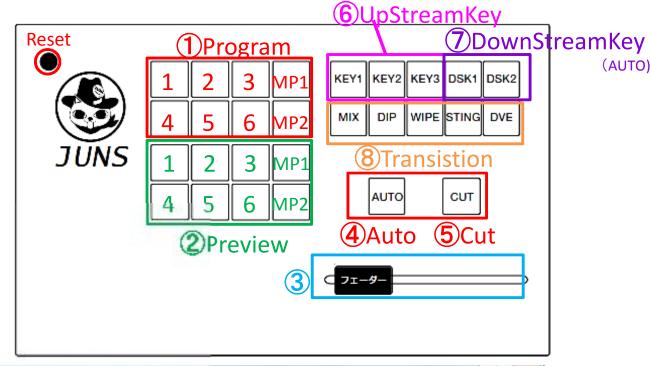




Live Command for ATEM 1M/E, 2M/E ボタン対応表

※1M/Eタイプの LiveCommandを ATEM Television studioに繋いだ場合 は、このような割り当 てになります。





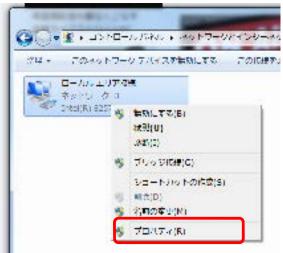


PCネットワークアダプタのIPの変更のしかた

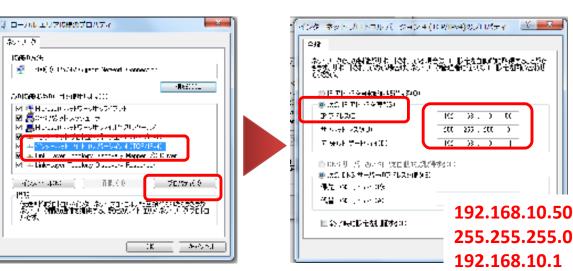
[コントロールパネル]-[ネットワークとインターネット]-[ネットワークと共有センター]で[アダプター設定の変更]を選択



IPを変更するアダプタで 右クリック[プロパティ]



インターネットプロトコルバージョン4 を選択して[プロパティ]



「次のIPを使う]を選択して設定